

鳥取縣公報

縣令

昭和十五年二月二十七日
第千八百號

火曜日

本書ノ大キサ國定規格A5判

◆鳥取縣令第十一號
青年學校令施行細則左ノ通定ム

昭和十五年二月廿七日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

青年學校令施行細則

第一章 課程

第一條 普通科ノ各學年ニ於ケル各教授及訓練科目ノ教授及訓練時數ハ第一號表ノ時數以上ニ於テ土地ノ情況ニ依リ適宜之ヲ定ムベシ
本科ノ各學年ニ於ケル各教授及訓練科目ノ教授及訓練時數ハ男子ニ在リテハ第二號表、女子ニ在リテハ第三號表ノ時數以上ニ於テ土地ノ情況ニ依リ適宜之ヲ定ムベシ
特別ノ事情ニ依リ前二項ノ規定ニ依リ難キ場合ハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ

研究科ノ各學年ニ於ケル各教授及訓練科目ノ教授及訓練時數ハ第四號表ヲ標準トシ土地ノ情況ニ依リ適宜之ヲ定ムベシ

第二條 專修科ノ教授及訓練期間ハ三月以上一年以内トス

專修科ノ專修項目ハ珠算、簿記、タイプライター、英語、製圖、家具、塗工、園藝、養蠶、手藝、染色、割烹其ノ他主トシテ職業ニ關スル特別ノ事項トス但シ修身及公民科ハ之ヲ缺クコトヲ得ズ

普通科、本科又ハ研究科ノ生徒ハ同時ニ專修科ノ課程ヲ兼修スルコトヲ得

專修科ノ教授及訓練期間、入學資格、專修項目、其ノ他必要ナル事項ニ就キテハ豫メ知事ニ開申スベシ

第三條 本科又ハ研究科ニ於テ教授及訓練期間ヲ異ニスル二以上ノ科ヲ併置シ又ハ一ノ科程ヲ教授及訓練時數若ハ職業科ノ種別ヲ異ニスル二以上ノ部ニ區分スルコトヲ得

第四條 青年學校令(以下單ニ令ト稱ス)第三條第二項但書ノ規定ニ依リ本科ノ教授及訓練期間ヲ短縮スル場合ニ在リテハ研究科ノ教授及訓練期間ハ二年以上ト定ムベシ

第五條 青年學校ニ於ケル講習ノ期間ハ三月以内トス

前項ノ講習ヲ實施シタル場合ハ學校長ニ於テ其ノ科目、時間數、講師、講習員數、其ノ他參考事項ヲ其ノ都度知事ニ届出ヅベシ

第六條 學級ハ男女別及科別ニ編制スベシ

一 學級ノ生徒數ハ五十人ヲ超ユルコトヲ得ズ

特別ノ事情ニ依リ前二項ノ規定ニ依リ難キ場合ハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ

第七條 青年學校令施行規則(以下單ニ規則ト稱ス)第三條ノ規定ニ依リ教授及訓練科目ノ免除

ノ申出ニハ左ノ書類ヲ具スベシ

一 免除ヲ受ケントスル教授及訓練科目、科、學年及其ノ事由
二 當該生徒ノ履歷書

三 規則第五條ノ規定ニ依ル施設ニ於テ教育ヲ受クル者ニ在リテハ其在學證明書

四 規則第四條又ハ同第五條ノ規定ニ依ル指定若ハ認定ノ年月日

五 規則第五條ノ規定ニ依ル施設ノ管理者又ハ設立者

第八條 規則第四條第二號又ハ同第五條第二號ノ規定ニ依リ認定ヲ受ケントスル關係施設又ハ當該施設ハ左ノ各號ニ掲グル條件ヲ具備スルヲ要ス

一 管理及維持ノ方法確實ナルコト

二 當該施設ノ教員トシテ適當ト認メラル、相當數ノ教員ヲ有スルコト

三 相當ノ設備ヲ有スルコト

四 規則第四條第二號ノ認定ニ在リテハ認定ヲ受ケントスル關係施設ノ課程ガ尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限四年以上、高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限二年以上又ハ之ト同等以上ノモノニシテ各學年ニ付青年學校ニ於ケル普通學科ニ相當スベキ科目二百十時以上又ハ職業科ニ相當スベキ科目四百二十時以上ヲ課スルモノナルコト

第九條 規則第五條第二號ノ認定ニ在リテハ認定ヲ受ケントスル施設ノ課程ガ一學年ニ付青年學校ニ於ケル普通學科ニ相當スベキ科目百五十時以上又ハ職業科ニ相當スベキ科目二百十時以上ヲ課スルモノナルコト

規則第三十二條第二號ニ規定スル課程ハ規則第三十三條第二項及前條第一號乃至第三號

ノ條件ヲ具備スルヲ要ス
 第十條 令第九條ノ規定ニ依リ生徒ノ出席ヲ停止シタトキハ學校長ハ左ノ事項ヲ具シ其ノ生徒ノ居住地ノ市町村長ヲ經由シ直ニ知事ニ報告スベシ

- 一 科、學年、氏名、生年月日
- 二 保護者ノ住所氏名
- 三 停止ノ事由
- 四 停止ノ期間

期間ヲ定メザル出席停止ヲ解除シタルトキハ前項ニ準ジ報告スベシ
 第十一條 規則第九條第一項ノ規定ニ依ル教科用圖書ノ報告ニハ圖書名、著作者、發行者、定價、使用セントスル科學年及男女別ヲ具スベシ
 規則第九條第二項ノ規定ニ依ル教科用圖書ノ開申ニハ圖書名、著作者、發行者、發行年月日定價、使用セントスル科、學年、男女別及採定ノ事由ヲ具スベシ

第二章 教授及訓練ノ日時

第十二條 規則第十三條第二項ノ規定ニ依ル認可申請ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

- 一 事由
- 二 終了時刻
- 三 期間
- 四 男女別、科、學年、生徒數
- 五 教授及訓練ノ時刻

第十三條 規則第十六條ノ規定ニ依ル報告ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

- 一 事由
- 二 期間
- 三 處置

第三章 就學

第十四條 規則第二十條ノ規定ニ依リ教授及訓練ヲ委託セントスル場合ハ學校長ハ委託先青年學校長ニ文書ヲ以テ其ノ旨申入レ且當該生徒ノ青年學校手帳ニ出席情況其ノ他必要ナル事項ヲ記入證明スベシ
 前項ノ申入ヲ受ケタル學校長ハ特別ノ事情アル場合ノ外其ノ申入ニ應ジ遲滯ナク承諾ノ旨ヲ記載シタル書類ヲ在籍校長ニ送付スベシ

滯留地ノ青年學校ニ在リテハ教授及訓練ヲ終了シタルトキ、其ノ他ノ學校ニ在リテハ適當ノ時期ニ於テ在籍學校ニ生徒ノ出席情況其ノ他必要ナル事項ヲ記載シタル書類ヲ送付シ且當該生徒ノ青年學校手帳ニ出席時數其他必要ナル事項ヲ記入證明スベシ
 在籍學校ノ學校長ハ他ノ學校ニ於テ當該生徒ニ爲シタル教授及訓練ヲ以テ其ノ學校ニ於テ爲シタルモノト看做スベシ

第十五條 規則第二十一條ノ規定ニ依リ各學年ノ課程又ハ普通科若ハ本科ノ全課程ノ修了ヲ認ムルニハ各學年ニ於テ規則第一條第一號表乃至第四號表ニ掲グル各學年ノ各教授及訓練科目ノ最低時數以上ヲ出席シタル者ニ付平素ノ學習情況ヲ斟酌シテ之ヲ爲スベシ
 中途入學者ノ課程修了ニ關シテハ入學シタル時期ヲ基準トシ其ノ以後ニ配當シタル時數ニ依

リ前項ノ規定ヲ適用スルコトヲ得但シ就學ヲ猶豫セラレタル者ノ就學スルニ至リタルトキハ此ノ限リニ在ラズ
 學年ノ中途ニ於テ轉學シタル生徒ノ課程修了ニ關シテハ其ノ轉學ノ前後ノ出席時數ヲ通算シタル時數ニヨリ第一項ノ規定ヲ適用スベシ
 前三項ノ場合ニ於テ令第七條又ハ同第八條ノ規定ニ依リ教授及訓練ノ一部ヲ課セザル者ニ付テハ各其ノ限度ニ於テ減セラレタル時數トス
 病氣其ノ他己ムヲ得ザル事情ニ依リ教授及訓練ヲ受クルコトヲ得ザル者ニ對シテハ適當ナル時期ニ於テ之ヲ補充スベシ

第十六條 規則第二十二條ノ規定ニ依ル修了證ハ第一號様式、卒業證ハ第二號様式ニ依ルベシ

研究科ノ課程ヲ修了セリト認メタル者ニハ第一號様式ニ依リ修了證ヲ授與スベシ

專修科ノ專修項目ヲ履修シタル者ニハ第三號様式ノ修了證ヲ授與スベシ

第十七條 規則第二十三條ノ規定ニ依ル義務就學者名簿ノ編制ハ生年月日ノ順序ニ從フベシ

第十八條 規則第二十五條第一項但書ノ規定ニ依ル義務就學者名簿ノ謄本又ハ學齡簿ノ抄本ノ送付ニハ其ノ事由ヲ附スベシ

義務就學者名簿ヲ抹消シタルトキハ其ノ年月日及事由ヲ備考欄ニ朱書スベシ

第十九條 規則第二十七條ノ規定ニ依ル通知及同第二十八條ノ規定ニ依ル指定ハ二月末日迄ニ之ヲ爲スベシ

前項ノ通知ヲ爲シタル後其ノ市町村ニ來住シ其ノ他ノ事由ニ依リ就學義務ヲ生ジタル者アルトキハ市町村長ハ直ニ義務就學者名簿ニ登載シ入學期日ノ通知及入學セシムベキ學校ノ指定ヲ爲スベシ

前項ノ通知ヲ受ケタル保護者ニシテ義務就學者ガ其ノ年ニ於テ令第十二條第一乃至第五號第七號又ハ同第十五條ノ規定ニ該當スルニ至リタル場合ハ其ノ事由ヲ證明スベキ書類ヲ添へ市町村長ニ届出ツベシ

第二十條 規則第二十九條ノ規定ニ依ル義務就學者ニ關スル通知ハ義務就學者ノ氏名、入學期日、生年月日、住所、入學前ノ經歷、保護者ノ氏名及住所生徒トノ續柄ヲ記載シ三月十日迄ニ之ヲ爲スベシ

前項ノ通知ヲ爲シタル後義務就學者ノ就學ニ關シ異動ヲ生ジタルトキハ遲滞ナク前項ニ準ジ通知ヲ爲スベシ

第二十一條 規則第三十條第一項ノ規定ニ依ル就學義務ノ免除又ハ猶豫ノ申出ハ三月十日迄ニ之ヲ爲スベシ但シ期日以後ニ於テ事由ノ生ジタル場合ハ其ノ都度之ヲ爲スベシ

前項ノ場合ニ於テ瘋癲、白痴、又ハ不具癡疾ノ事由ニ因ルトキハ醫師ノ診斷書ヲ添付スベシ

規則第三十條第二項ノ規定ニ依ル認可申請ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

一 免除セントスル事由

二 氏名

三 生年月日

四 保護者ノ住所、氏名

規則第三十條第三項ノ規定ニ依ル報告ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

一 免除又ハ猶豫ノ事由

二 猶豫期間

三 義務就學者ノ住所氏名、生年月日、科、學年、保護者トノ續柄

四 保護者ノ住所、氏名

第二十二條 規則第三十七條第二項及同第三十八條第二項ノ規程ニ依ル報告ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

一 義務就學者ノ住所、氏名、科、學年

二 保護者又ハ代理人ノ住所、氏名並ニ職業

三 使用者ノ住所、氏名並ニ職業

四 就學又ハ出席セザル理由

五 市町村長又ハ學校長ノ保護者及生徒ニ對スル督促又ハ通知月日

六 市町村長又ハ學校長ノ意見

第二十三條 規則第四十一條ノ規定ニ依ル報告又ハ同第四十二條ノ規定ニ依ル届出ハ修了又ハ退學シタル日ヨリ十日以内ニ之ヲ爲スベシ

第二十四條 規則第四十五條ノ規定ニ依ル義務課程ニ於ケル教授及訓練時數ノ算定ハ教授及訓練ノ實時間數ニ依ルベシ但シ當該學校ニ於ケル休憩時間(食事及食後ノ休憩時間ハ之ヲ除ク)並ニ所定ノ集禮アル場合ハ其ノ時間ハ之ニ算入スベシ

教練科ノ教授及訓練ハ一日ニ付四時間ヲ超ヘテ爲シタル場合ト雖モ生徒ノ修得時數ハ四時間ト看做スベシ

教授及訓練時數ノ算定ニ關シ特別ノ事情アルトキハ前二項ノ規定ニ拘ラズ知事ニ於テ別ニ指示スルコトアルベシ

第二十五條 規則第四十六條ノ規定ニ依ル通知ハ第四號様式ニ依リ年三回ニ分チ之ヲ爲スベシ

規則第四十六條第三項ノ規定ニ依ル通知ニハ其ノ理由ヲ明記スベシ

第二十六條 規則第四十八條ノ規定ニ依ル青年學校手帳ハ市町村又ハ青年學校等ニ於テ之ヲ交付ス

第四章 教員

第二十七條 青年學校ニ於ケル專任教員ハ左ニ掲グル者ヲ謂フ

一 公立青年學校ノ專任ノ教諭又ハ助教諭タル者

二 公立青年學校ノ學校長ニシテ教諭又ハ助教諭ニ兼任セラレタル者

三 前二號以外ノ公立青年學校又ハ私立青年學校ノ教員ニシテ當該學校ノ教員タルコトヲ以テ本務トシ且手當又ハ給料月額四十圓以上ヲ受クル者

第二十八條 特別ノ必要アルトキハ知事ニ於テ適當ト認ムル者ニ講師トシテ青年學校ノ教授及訓練ヲ囑託スルコトアルベシ

第二十九條 青年學校ニ在リテハ少クトモ男女各部ニ一人以上ノ專任教員ヲ設置スベシ

令附則第四項ノ規定ニ依ル認可申請ニハ其ノ事由及猶豫期間ヲ具スベシ

第三十條 專任教員ヲシテ青年學校以外ノ學校ノ教員ヲ兼務セシムル場合ハ其ノ時數ヲ一週六時間以下トスベシ

特別ノ事情ニ依リ前項ノ規定ニ依リ難キトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ

第三十一條 私立青年學校ニ於テ青年學校ノ教員タルコトヲ得ル資格ヲ有スル者ヲ教員トシテ採用セントスルトキハ其ノ年月日、職名、氏名、俸給、又ハ手當額、擔任科目、履歷書及身體検査書ヲ具シ知事ニ開申スベシ

私立青年學校ニ於テ青年學校ノ教員タルコトヲ得ル資格ヲ有セザル者ヲ教員トシテ採用セントスルトキハ前項ノ規定セル事項ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ私立青年學校ニ於テ學校長又

ハ教員ヲ解職シタルトキハ其ノ年月日、事由ヲ具シ知事ニ開申スベシ

第三十二條 私立青年學校教員ノ名稱ハ公立青年學校ニ準ジ教諭、助教諭、指導員等トスベシ

第三十三條 青年學校教員トシテ兼任セラレタル者及指導員等ニハ手當ヲ給スベシ

第三十四條 青年學校ノ職員公務ノ爲出張シタルトキハ旅費ヲ給スベシ

第五章 設 置

第三十五條 令第二十二條ノ規定ニ依ル青年學校設置ノ認可申請ニハ規則第五十一條第一項ニ掲グル事項ノ外左ノ事項ヲ具スベシ

- 一 學級編制豫定表
 - 二 職員ノ數(職員ノ種別、專任兼任ノ別)俸給又ハ手當
 - 三 設置ノ議決書寫
 - 四 設置區域内ニ於ケル産業ノ情況
- 前項各號ノ外市町村學校組合町村學校組合ノ設置ニ係ルモノニ在リテハ組合規約ヲ、商工會議所、農會其ノ他之ニ準ズベキ公共團體ノ設置ニ係ルモノニ在リテハ定款又ハ會則ヲ、私人ノ設置ニ係ルモノニ在リテハ設置者ノ履歷書定款又ハ寄附行爲ヲ、法人ニ非ザル社團ノ設置ニ係ルモノニ在リテハ社團ノ規則、代表者ノ履歷書及代表者タルコトノ公ノ證明書ヲ添付スベシ

第三十六條 令第二條ノ規定ニ依リ普通科又ハ本科ノミヲ置カントスルトキハ其ノ事由竝ニ市町村内ニ設置セル青年學校配置圖及各科生徒通學區域圖ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ

第三十七條 土地ノ情況ニ依リ分教場ヲ設置又ハ廢止セントスルトキハ其ノ事由及第三十五條又ハ

第四十一條ノ規定ニ準ズル書類ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ

第三十八條 青年學校ヲ設置スルコトヲ得ル私人ハ個人又ハ法人トス但シ法人ニ非ザル社團ニシテ明治十七年農商務省達同業組合準則ニ依ル同業組合或商工會ハ青年學校ヲ設置スルコトヲ得

第三十九條 青年學校ノ學則ニハ規則第五十二條第一項ニ掲グル事項ノ外左ノ事項ヲ規定スベシ

- 一 學 校 ノ 目 的
- 二 名 稱 及 位 置
- 三 賞 罰 ニ 關 ス ル 事 項
- 四 授 業 料 ニ 關 ス ル 事 項

第四十條 令第二十五條ノ規定ニ依ル市町村内ニ於ケル青年學校ノ校數及位置ノ指定ニ關シテハ市町村長、市町村學校組合長又ハ町村學校組合長ニ於テ左ノ事項ヲ具シ知事ニ内申スベシ

一 事 由

- 二 位置及面積(市町村、大字、字、地番、地目、面積)
- 三 市 町 村 地 圖
- 四 方位、山川、池海、鐵道、軌道、部落、主ナル官公署、青年學校位置(現在竝ニ指定ヲ受ケントスル位置)

- 五 市町村(學校組合)ノ戶數及人口
- 六 就學生徒概數(男女別)及學級編制豫定表
- 七 經費及維持ノ方法
- 八 校數並ニ位置ニ關スル市町村會又ハ學校組合會ノ決議書寫

八 校地圖並ニ學舎平面圖(二百分ノ一ノ縮圖)但シ學校其ノ他ニ併設スルモノニ在リテハ其ノ部分ヲ明示スルコト

九 飲料水定性分析表(他ノ學校ニ併設スルモノ又ハ上水道使用ノモノハ之ヲ要セズ)

一〇 設置者ガ市町村學校組合、町村學校組合ナルトキハ組合規約、農會、商工會議所其ノ他之ニ準ズベキ公共團體ナルトキハ定款又ハ會則、私人ナルトキハ履歷書、定款又ハ寄附行爲、法人ニ非ザル社團ナルトキハ社團ノ規則、代表者ノ履歷書及代表者タルコトノ公ノ證明書

一一 實 施 豫 定 期 日

第四十一條 青年學校廢止ノ認可申請ニハ規則第五十三條ニ掲グル事項ノ外廢止ノ議決書寫及廢止豫定期日ヲ具スベシ

第四十二條 青年學校ノ設置者變更ノ認可申請ニハ規則第五十四條ニ掲グル事項ノ外第三十五條第二項ノ事項ヲ具シ新舊設置者運署スベシ

第四十三條 規則第五十五條第一項ノ規定ニ依ル届出ニハ變更ノ事由並ニ代表者ノ履歷書ヲ添付スベシ

第四十四條 規則第五十九條ノ規定ニ依ル位置ノ變更ニ非ザル校地變更ノ認可申請ニハ左ノ事項ヲ具スベシ

一 事 由

二 校地圖(二百分ノ一ノ縮圖トシ適宜ノ方法ニ依リテ現狀ト豫定トノ區別ヲ明ニシ地番、地目、地質、地盤、高低、附近ノ地形、排水ノ關係、飲料水、使用水ノ良否及其ノ供給ノ便否、四圍ノ狀況等ヲ詳細ニ記入スルコト)

三 校地變更ニ關スル市町村會又ハ學校組合會ノ議決書寫

第六章 設

備

第四十五條 青年學校ニ在リテハ規則第五十七條ノ規定ニ依リ校地、校舎、体操場ノ外教授及訓練ニ必要ナル圖書、機械、機具、標本、教練、資材及實習ノ設備等ヲ備フベシ

規則第六十條ノ規定ニ依リ小學校等ニ併設シタル青年學校ニ於テハ特別ノ事情アルモノノ外相當ノ專用教室ヲ設クベシ

規則第十三條ノ規定ニ依リ夜間ニ於テ教授及訓練ヲ行ハントスル場合ハ相當ノ照明設備ヲナスベシ

第四十六條 校舎ノ新築、増築、改築、移轉、模様替、若ハ取毀ヲ爲サントスルトキハ其ノ事由及左ノ事項ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ但シ校舎圖ハ移轉及取毀ノ場合ニ在リテハ平面圖、模様替ノ場合ニ在リテハ平面圖ニ床伏圖及小屋伏圖ヲ添付スベシ

一 校地及建物配置圖(縮尺二百分ノ一トシ方位、常風、總坪數、屋外体操場ノ區劃及坪數高低、排水竝ニ附近狀況等ヲ記入スルコト)

二 校 舎 圖

イ 平面圖(縮尺百分ノ一トシ各室ノ長、幅及名稱、窓、壁、出入口、階段、便所ノ區劃、廊下、昇降口ヲ詳記シ増築及模様替ニ係ルモノハ朱線ヲ以テ其ノ區別ヲ明ニスルコト)

ロ 切 斷 圖(縮尺二十分ノ一)
ハ 床 伏 圖(階上階下共縮尺百分ノ一)

- ニ 小屋 伏 圖 (縮尺百分ノ一)
 - ホ 軸 組 圖 (縮尺百分ノ一)
 - ヘ 立 面 圖 (縮尺百分ノ一)
 - ト 詳 細 圖 (縮尺二十分ノ一トシ階段其ノ他主要部ノ詳細ヲ明示スルコト)
 - 三 建 築 費 總 額
 - 四 設 計 書 (單價ヲ記入スルコト)
 - 五 學 級 編 制 表 (科、學年、男女別、現在生徒數竝ニ向フ五年間ニ於ケル毎年度男女生徒徒見込數)
 - 六 建 築 着 手 及 竣 工 ノ 期 日
 - 七 當 該 年 度 ノ 歲 入 出 豫 算 書
- 市町村、市町村學校組合、町村學校組合ニシテ公債ヲ起シ其ノ償却ヲ了セザモノアルトキハ前項各號ノ外起債年度、起債金額、起債ノ目的、償還ノ方法竝ニ償還年次表ヲ記載シタル負債調書ヲ添付スベシ
- 第四十七條 前條ノ認可ヲ受ケタル後校舍ノ設計又ハ建築着手及竣工ノ期日ヲ變更セントスルトキハ其ノ事由ヲ具シ知事ノ認可ヲ受クベシ
- 校舍ノ建築竣工シタルトキハ直ニ知事ニ報告スベシ
- 第四十八條 青年學校ニハ左ノ表簿ヲ備フベシ
- 一 青年學校ニ關係アル法令
 - 二 青年學校ニ關スル規定竝ニ例規綴
 - 三 學 則

- 四 學 校 沿 革 誌
 - 五 資 產 圖 書 及 備 品 臺 帳
 - 六 職 員 名 簿 及 履 歷 書 綴
 - 七 生 徒 學 籍 簿
 - 八 修 了 及 卒 業 證 臺 帳
 - 九 生 徒 賞 罰 錄
 - 一〇 指 示 事 項 錄
 - 一一 職 員 生 徒 身 體 檢 查 票
 - 一二 成 績 考 查 竝ニ 性 行 調 查 簿
 - 一三 生 徒 委 託 關 係 簿
 - 一四 學 校 日 誌
 - 一五 生 徒 出 席 簿
 - 一六 職 員 出 勤 簿
 - 一七 教 授 及 訓 練 細 目
 - 一八 諸 統 計 綴
 - 一九 往 復 文 書 綴
 - 二〇 就 學 出 席 督 勵 簿
 - 二一 其ノ他必要ト認ムル 表 簿
- 前項第一號乃至第十二號ハ永久、第十三號乃至第十五號ハ十年、其ノ他ハ五年之ヲ保存スベシ

00337

第七章 授 業 料

第四十九條 令第三十條但書ノ規定ニ依ル認可申請ニハ左ノ事項ヲ具スベシ授業料ノ徴收額ヲ變更セントスルトキ亦同ジ

- 一 授業料徴收月額
- 二 徴收期間
- 三 事由
- 四 教授及訓練時數
- 五 豫算書
- 六 授業料徴收規程

第八章 學 務 委 員

第五十條 令第三十四條ノ規定ニ依リ設置スル學務委員ハ青年學校學務委員ト稱ス

公民ヨリ出ヅル青年學校學務委員ハ成ルベク商工會議所、農會其ノ他ノ産業團體、青年團其ノ他ノ社會教育團體、又ハ在郷軍人會ノ役職員、方面委員、社會教育委員、其ノ他青年學校ノ學務委員トシテ適當ナル者ノ中ヨリ銓衡スベシ

第五十一條 青年學校學務委員ノ員數ハ市町村、市町村學校組合、町村學校組合、及學區ニ在リテ八十人以上内トス但シ特別ノ事情アル場合ハ知事ノ認可ヲ受ケ十五人マデ増スコトヲ得

第九章 雜 則

第五十二條 私立青年學校ヨリ知事ニ提出スル書類ハ當該青年學校所在地ノ市町村長ヲ經由スベシ

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十一年六月鳥取縣令第二十號青年學校令施行規則ハ之ヲ廢止ス

00338

第一號表

普通科

合 計	男 子				女 子			
	第一學年	第二學年	合 計	第一學年	第二學年	合 計		
教授及訓練科目	第一學年	第二學年	教授及訓練科目	第一學年	第二學年	教授及訓練科目		
修身及公民科	三〇	三〇	修身及公民科	三〇	三〇	修身及公民科		
普通學科	一〇〇	一〇〇	普通學科	一〇〇	一〇〇	普通學科		
職業科	七〇	七〇	職業科	一三〇	一三〇	職業科		
体操科	五〇	五〇	家庭科	四〇	四〇	家庭科		
合 計	二五〇	二五〇	合 計	三〇〇	三〇〇	合 計		

第二號表

本科 (男子)

教授及訓練科目	學年				
	第一學年	第二學年	第三學年	第四學年	第五學年
修身及公民科	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
普通學科	六〇	六〇	九〇	九〇	九〇
職業科	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
教練科	八〇	八〇	八〇	八〇	八〇
合計	二五〇	二五〇	二〇〇	二〇〇	二〇〇

第三號表

本科 (女子)

教授及訓練科目	學年		
	第一學年	第二學年	第三學年
修身及公民科	三〇	三〇	三〇
普通學科	六〇	六〇	六〇
職業科	一七〇	一七〇	一七〇
家庭科	四〇	四〇	四〇
體操科	四〇	四〇	四〇
合計	三〇〇	三〇〇	三〇〇

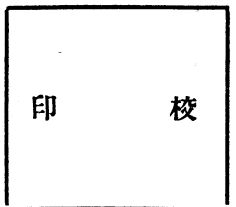
第四號表
研究科

教授及 訓練科目	性別	男子	女子
	修身及公民科	三〇	三〇
普通學科	普通學科	九〇	二二〇
	職業科	八〇	一三〇
教練科	家庭科	八〇	一三〇
	體操科	四〇	四〇
合計	合計	二〇〇	三〇〇

第一號樣式

第 號

修了證



氏 名

年 月 日 生

右ノ者本校普通科(研究科)ノ課程ヲ修了シタルコトヲ證ス

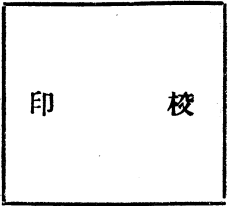
年 月 日

鳥取縣何郡(市)何々村(何)青年學校長 勳 氏 名 印

第二號樣式

第 二 號

卒 業 證



氏 名

年 月 日生

右者本校本科ノ課程ヲ卒業シタルコトヲ證ス

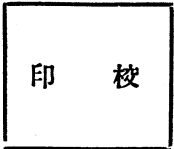
年 月 日

鳥取縣何郡(市)何町村(何)青年學校長 勳 氏 名 印

第三號樣式

第 三 號

修 了 證



氏 名

年 月 日生

一 專 修 項 目

一 專 修 期 間 自 年 月 日 至 年 月 日

右者本校專修科ニ於テ頭書ノ項目ヲ履修セシコトヲ證ス

年 月 日

鳥取縣何郡(市)何町村(何)青年學校長 勳 氏 名 印

00345

第四號樣式

義務課程日及其ノ時刻通知表 昭和 年度 自 月 日 至 月 日

學校長印

學校名	科第 學年	氏名
月 日	曜日	始業時刻
至	自	時 分
摘	要	

備考

- 一 本通知表ハ保護者又ハ(代理人)及使用者宛交付シ請印ヲ徵スルコト
- 二 義務課程履修ノ爲出席スベキ日及其ノ時刻ニ變更ヲ生ジタルトキハ前項ノ例ニ依リ處理スルコト

00346

告示

鳥取縣告示第百十四號 郡市町村農會技術員資格試驗ヲ左ノ通施行ス 昭和十五年二月二十七日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

- 一 願書提出期限 昭和十五年三月二十五日
- 一 試驗日時 昭和十五年三月三十日午前九時開始
- 一 試驗場所 鳥取市 仁風閣

鳥取縣告示第百十五號 左ノ水路敷ハ今回其ノ公用ヲ廢止ス 昭和十五年二月二十七日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

東伯郡日下村大字上井字外中島七百三十六番ノ一地先水路敷百七坪

鳥取縣告示第百十六號 府縣道鳥取岡山線中左ノ通其ノ路線ノ認定ヲ變更シ在來ノ道路ノ供用ヲ廢止シ變更路線道路ノ地域ヲ以テ其ノ區域ト定メ橋梁ト共ニ本日ヨリ供用ヲ開始ス

00347

昭和十五年二月二十七日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

現在 道路 線

變更 道路 線

鳥取市吉成字遠嶋七三六番地先ヨリ同市吉成字
内記田七四七ノ二地先ヲ經テ同市吉成字井原二
七九ノ一地先ニ至ル間

鳥取市吉成字遠嶋七三六番地先ヨリ同市吉成字
打明七二四ノ三地先ヲ經テ同市吉成字井原二七
九ノ一地先ニ至ル間

◆鳥取縣告示第百十七號

府縣道枋谷郡家停車場線中左ノ通其ノ路線ノ認定ヲ變更シ變更道路ノ地域ヲ以テ其ノ區域ト定メ本
日ヨリ供用ヲ開始ス

昭和十五年二月二十七日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

現在 道路 線

變更 道路 線

八頭郡船岡村大字船岡字古町ヨリ同村大字同字
坂屋敷ヲ經テ同村大字桑木田上分ニ至ル間

八頭郡船岡村大字船岡字古町ヨリ同村大字同字
蓮田ヲ經テ同村大字同字桑木田上分ニ至ル間

◆鳥取縣告示第百十八號

產婆名簿登錄者左ノ如シ

昭和十五年二月二十七日

00348

本籍 住所 共 鳥取縣八頭郡智頭町大字横田一一五番地

昭和十五年二月二十日
第八一五號 登錄

平 尾 美 世 枝

大正七年二月二十七日生

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

公 告

早害對策應急設施事業施行準備ノ爲左記ノ通土地ニ立入測量檢査ノ件許可シタルニ依リ土地收用法
第九條第二項ニ依リ公告ス

昭和十五年二月二十七日

鳥取縣知事

副

見

喬

雄

一起 業者 鳥 取 縣

一 事業ノ種類 早害對策應急設施事業

一 立入ルベキ土地ノ區域 東伯郡八橋町、逢束村、市勢村、伊勢崎村、下郷村、上郷村

彙報

辭令

公立高等女學校教諭 金田重雄
從七位

(昭和十四年十月二日付)

公立實業學校校長兼教諭 從六位 小野正男
正六位

公立實業學校教諭 正七位 齊江義明

公立高等女學校教諭 正七位 近藤藏

公立高等女學校教諭 正七位 澤住辰藏

公立實業學校教諭兼令監正七位 金明建一郎
從六位 (各通)

公立小學校校長從七位 勳八等 井上和嘉雄

公立小學校校長從七位 勳八等 白井宗

公立小學校校長從七位 勳八等 野向平

公立小學校校長從七位 勳八等 谷達次郎

公立小學校校長從七位 勳八等 佐伯是信

公立小學校校長從七位 勳八等 谷野儀太

敘正七位 (各通)

(以上昭和十四年十月十六日付)

鳥取縣技手 池田文爾
依願免本官 (昭和十五年一月六日付)

鳥取縣職業紹介所職業主事補ニ任ス 戶井忠夫
判任官等四待遇

鳥取縣職業紹介所職業主事補 山本權藏
鳥取縣土木技手

願ニ依リ本職ヲ免ス 河田友一
鳥取縣道路技手

咸鏡南道へ出向ヲ命ス 青木正美
鳥取縣農林主事補

兼鳥取縣農林技手 林茂

鳥取縣農林技手 中村秀松

願ニ依リ本職兼職ヲ免ス (各通)

鳥取縣農林主事補

地方農林主事ニ任ス

高等官七等ヲ以テ待遇セラル

鳥取縣農林主事ニ補ス

十二級俸下賜

經濟部規畫課勤務ヲ命ス

(以上一月九日付)

00350

00349

倉吉職業紹介所職業主事補ニ任ス
判任官四待遇

米本孝

鳥取縣農林技手 緒方末松

同 小川五郎

願ニ依リ本職ヲ免ス (各通)

(以上一月十日付)

鳥取縣統計主事補 西尾二郎

亡 (一月十四日)

鳥取縣農林技手ニ任ス (各通)

岩田豊一

經濟部規畫課勤務ヲ命ス

(以上一月十八日付)

鳥取縣農林技手ニ任ス

苗村一三

農事試驗場勤務ヲ命ス

(一月二十日付)

鳥取縣農林主事補 松本善之祐

願ニ依リ本職ヲ免ス

鳥取縣農林主事補 山形利男

蠶業取締所鳥取支所勤務ヲ命ス

鳥取縣農林技手 馬淵壽雄

願ニ依リ本職ヲ免ス (以上一月二十二日付)

長崎縣書記官 從五位勳六等 公澤美雄

任鳥取縣書記官

敘高等官三等

三級俸下賜

補總務部長

鳥取縣商工技手 加藤勤

茨城縣へ出向ヲ命ス

鳥取縣農林技師ニ補ス 地方農林技師 露木潤三

七級俸下賜

經濟部耕地課兼臨時水災復興事務局耕地係勤務ヲ命ス

(以上一月二十四日付)

鳥取縣農林技手ニ任ス

長崎縣農林技手 神谷眞一

經濟部農產課勤務ヲ命ス

(一月二十五日付)

鳥取縣衛生技手 山田德夫

願ニ依リ本職ヲ免ス

(一月二十六日付)

鳥取縣農林主事補ニ任ス

願ニ依リ本職ヲ免ス

(一月二十九日付)

鳥取縣商工技手ニ任ス	山元米三	鳥取縣道路書記兼鳥取縣土木書記	河上千賀藏
經濟部商工水産課勤務ヲ命ス		經濟部土木課勤務ヲ命ス	高木初雄
鳥取縣中央商工相談所長ヲ命ス	河野富一	鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手ニ任ス	白井平一郎
鳥取職業紹介所主事補ニ任ス	中尾久男	鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手ニ任ス	三谷正一
判任官ニ待遇		法勝寺川改良事務所勤務ヲ命ス	
學務部社會課兼務ヲ命ス	古林溢男	鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手ニ任ス	山根克實
任鳥取縣屬		鳥取縣土木出張所勤務ヲ命ス	
學務部社會課勤務ヲ命ス	古林溢男	鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手ニ任ス	三代虎雄
鳥取職業紹介所職業主事補	安宅芳夫	鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手ニ任ス	植田虎夫
願ニ依リ本職ヲ免ス		米子土木出張所勤務ヲ命ス	
鳥取縣土木書記兼鳥取縣道路書記ニ任ス		鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手ニ任ス	深田秀政
大路川改良事務所勤務ヲ命ス	宮地稔	米子土木出張所勤務ヲ命ス	
鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手	藤原雅男	鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手ニ任ス	小谷秀七
米子土木出張所勤務ヲ命ス	遠山清次郎	鳥取縣土木出張所勤務ヲ命ス	
鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手	川左武郎	鳥取縣土木技手兼鳥取縣道路技手ニ任ス	
鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手		鳥取縣土木出張所勤務ヲ命ス	
郡家土木出張所勤務ヲ命ス			
鳥取縣道路技手兼鳥取縣土木技手			
鳥取縣土木出張所勤務ヲ命ス			

鳥取縣道路書記兼鳥取縣土木書記ニ任ス	瀧健男	任鳥取縣屬	藏本秀治
經濟部土木課勤務ヲ命ス		經濟部商工水産課勤務ヲ命ス	藏本秀治
鳥取縣土木書記兼鳥取縣道路書記ニ任ス	勝部川日置川改良事務所勤務ヲ命ス	鳥取縣統計主事補	松原正巳
鳥取縣書記官	鳥取縣書記官	願ニ依リ本職ヲ免ス	池谷秀雄
階級高等官三等	鳥取縣農林主事補	鳥取縣農林主事補	池谷秀雄
地方農林主事ニ任ス	猪子茂一郎	願ニ依リ本職ヲ免ス (各通)	本郷良一
高等官七等ヲ以テ待遇セラル		鳥取縣統計主事補ニ任ス	前田俊雄
鳥取縣農林主事ニ補ス		總務部統計課勤務ヲ命ス	
十一級俸下賜		鳥取縣統計主事補ニ任ス	鈴木馨
經濟部規畫課勤務ヲ命ス		總務部統計課勤務ヲ命ス	
職業主事	内山賢次	鳥取縣統計主事補ニ任ス	
階シテ高等官六等ヲ以テ待遇セラル		鳥取縣統計課勤務ヲ命ス	
(以上一月三十一日付)		鳥取縣農林技手	
任鳥取縣屬	山根益衛	地方農林技師ニ任ス	
經濟部商工水産課勤務ヲ命ス	山根益衛	高等官七等ヲ以テ待遇セラル	
商工主事補	山根益衛	岩手縣農林技師ニ補ス	
願ニ依リ本職ヲ免ス		依願免本官	
鳥取縣商工主事補ニ任ス	糸谷久雄	鳥取縣屬	芳村尙之
經濟部商工水産課勤務ヲ命ス		(以上二月九日付)	
		鳥取縣屬	芳村尙之
		(二月十二日付)	

鳥取縣農林技師
地方農林技師ニ任ス
高等官七等ヲ以テ待遇セラル
鳥取縣農技師ニ補ス
十一級俸下賜

經濟部耕地課兼臨時水災復興事務局耕地係勤務ヲ命ス

(二月十三日付)

鳥取縣立鳥取圖書館書記

鹽谷松雄

鳥取縣立鳥取工業學校書記ニ任ス

(二月十日付)

市村宗太郎

鳥取縣農林主事補ニ任ス

農事試驗場勤務ヲ命ス

桃實巖

鳥取縣農林主事補ニ任ス

經部農産課兼種畜場勤務ヲ命ス

武田夏雄

願ニ依リ本職ヲ免ス

(以上二月十九日付)

公立中學校教諭

從七位安藤重良

正七位

青年學校教員養成所教諭正八位

黒川顯憲

從七位

(以上昭和十四年二月十六日付)

行旅死亡人

一 取 扱 者 佐世保市長
二 本籍、住所 不詳男
三 氏名、年 齡 不詳(推定年齢二十才位)
四 人 相 身長五尺位而丸キ方色白キ方口並鼻高キ方耳眼並眉濃キ方頭髮丸刈手足並体格中等
五 所 持 品 遺留品ナシ
六 特 徴 胸部ハ筋發育著シク低下シ恰モ女子胸部ノ如ク尙一見生前ノ精神病(早發性癡呆)ヲ思ハシム

右昭和十五年一月十五日午前十一時頃佐世保市白岳町七六六番地先ニ於テ脚氣寒氣其ノ他ニタヘズ死亡致居候ニ付假埋葬ニ付セリ

右心當リノ向ハ直接佐世保市長宛照會相成度

行旅死亡人

一 取 扱 者 長崎縣東彼杵郡早岐町長
一 本籍、住所、職業 不詳
一 氏 名 自稱山口明
一 年 齡 推定年齢四十四、五才位
一 人 相 丈五尺四寸五分位瘦柄頭髮蓬々シテ血色無ク羸死シタルモノト認メラル

衣メリヤスシャツ一枚木屐一雙一杖ヲ着

一 特 徴

シヨール天黒色ズボン一枚帶ナシ
上門齒右二本脱落シ金冠齒ヲ爲ス上門齒左二本脱落左上小白齒脱落ス
足 足背ニミケ所ノ皸裂ヲ生シ手足黒色ニ汚染シ強大ナリシタメ炭坑々夫ナリシモノニ非ラザルヤト思料サル

右昭和十四年十二月十一日長崎縣東彼杵郡早岐驛前ニ饑凍寒ノ爲メ打倒レ居ルヲ通行人發見直ニ同町隔離病舎看護室ニ收容手當中同月十三日腦溢血ニテ死亡シタルヲ以テ假埋葬ニ付セリ
右心當リノ向ハ直接取扱者へ

◎ 行旅死亡人

一 取 扱 者 盛岡市長

一 住 所、氏 名 不詳男三十五年位

一 身 體 體体瘠タル方身長五尺三寸位頭髮黒キ方

一 着 衣 顔色黒キ方口並齒特徵ナシ耳並鼻高キ方霜降背廣服國防色ズボン下駄黄色セルロ

一 所 持 物 品 イド張鼠色中折帽木綿メリヤスシャツ足袋黒シユス十一文

一 所 持 物 品 五十錢銀貨二枚十錢白銅貨四枚一錢銅貨

四枚一錢アルミ一枚計銀四拾五錢

右昭和十四年十二月十八日午後十時盛岡驛前ニ於テ行倒レ昭和十四年十二月二十四日午前五時盛岡市内丸岩手病院入院治療中死亡致候ニ付假埋葬取計置候條心當リノ者ハ當市役所へ申出ベシ

◎ 行旅死亡人

一 取 扱 者 鳥取縣東伯郡由良町長

一 死亡者ノ本籍、住所 不詳

一 職業、氏名、性別 男不詳

一 死亡種類 不詳

一 死亡年月日 昭和十四年十二月十二日發見
一 及死休發見年月日

一 漂着場所 由良町大字由良宿海岸

一 着衣人相 着衣ナシ上半身ナキニ依リ判別シ難シ

一 所 持 品 ナシ

一 其 他 死後一ヶ月餘ヲ經過シタルモノノ如ク變色腐爛シ上半身ハ骨格ノミトナリ居レリ

右檢死官ノ指示ニ基キ假埋葬ス

00355

◎ 行旅死亡人

- 一 取 扱 者 鳥取縣米子市長
- 一 住 所、本 籍 不詳死体男一人推定年齢三十八歳位
- 一 職 業、氏 名
- 一 死 亡ノ 種 別 假眠中空腹ト極度ノ寒氣ニ襲ハレ凍死セ
ルモノト認ム

一 死 亡 年 月 日 推定昭和十五年一月二十四日

一 死 休 月 日 見 昭和十五年一月二十五日

一 死 亡ノ 場 所 米子市久米町地内港山山頂

一 人 相 丈五尺三寸位中肉頭髮丸刈顔大目口耳鼻
並通齒並良其ノ他特徴ナシ

一 着 衣 木綿絞袷三枚木綿縞シャツ一枚白色鳥打
帽毛糸ボロ首巻下足袋茶色カツパ

一 所 持 品 茶色風呂敷一ニユウム製辨當箱一其他ナ
シ

一 檢 死ノ 場 所 現 場

一 檢 死ノ 日 時 一月二十五日午後四時

右住所本籍職業氏名不詳ノ者死亡ニ付現場ニ就キ警察官ノ檢視

◎ 行旅死亡人

- 一 取 扱 者 鳥取縣米子市長
- 一 住 所、本 籍 不詳死體男一人推定年齢六十一歳位
- 一 職 業、氏 名
- 一 死 亡ノ 種 別 餓死セルモノト認ム

一 死 亡 年 月 日 推定昭和十四年十二月二十三日頃

一 死 體 發 見 日 昭和十四年十二月三十日

一 死 亡ノ 場 所 米子市兩三柳海岸舟小屋

一 人 相 丈五尺二寸位瘠型ニシテ一見炭鑛勞動者
ノ成ノ果ト認メラル顔細長ク口少ナル方

其他並通

一 着 衣 紺木綿ノ法被一枚地下足袋ヲ穿ッ

一 所 持 品 ナシ

一 檢 視ノ 場 所 現 場

一 檢 視ノ 日 時 十二月三十日午后四時

右住所本籍職業氏名不詳ノ者死亡ニ付警察官ノ檢視ヲ經假埋葬
取計候也

00356

通 牒

發商第九一號

昭和十五年二月二十日

鳥 取 縣 經 濟 部 長

市 町 村 長
商 工 會 (會議所) 會 頭
鳥 取 縣 產 業 組 合 聯 合 會 長
縣 郡 市 農 會 長
關 係 商 工 業 組 合 長

物品販賣價格指定ニ關スル件通牒

價格等統制令第七條ノ規定ニ基キ左記ノ通物品販賣價格指定並改正相成候條貴部内關係方面へ周知
方可然御取計相成度此段及通牒候

追而小麦販賣價格ニ關シテハ本縣關係分別紙ノ通摘記致置候條御了知相成度申添候

記

告 示 年 月 日 種 別

農林省告示第一號 一五、一、三一 小麦及小麦粉販賣價格指定

赤小麥 〇、七〇
貞坊主 一、〇〇

- 二 本表ニ於テ產地貨車載渡價格ト稱スルハ產地貨車載渡又ハ之ニ準ズル場合ノ價格トス
- 三 本表ニ於テ實需者渡價格ト稱スルハ工場渡其ノ他之ニ準ズル需要者渡價格トシ着驛渡又ハ之ニ準ズル場合ノ價格ハ實需者渡ノ價格ヨリ三錢(地方長官三錢以内ニ於テ別段ノ額ヲ定メタルトキハ其ノ額)ヲ控除シタル額トス
- 四 本表價格ハ俵入又ハ吸入ノ價格トシ麻袋入ノモノノ價格ハ本表ニ掲グル價格ニ二十六錢(地方長官二十六錢以内ニ於テ別段ノ額ヲ定メタルトキハ其ノ額)ヲ加算シ得ルモノトス
- 五 本表價格ハ縣ノ移出検査ニ合格シタル等級ニ依ル價格トス
- 六 未検査小麥ノ價格ハ本表ニ掲グル四等級ノモノノ價格(地方長官其ノ價格ノ額以下ニ於テ別段ノ額ヲ定メタルトキハ其ノ額)トス
- 七 本表價格ハ種子用小麥ニハ適用セザルモノトス

受時第八〇號

昭和十五年二月二十二日

鳥取縣總務部長

市町村長殿

三月ノ興亞奉公日強調事項ニ關スル件

來ル三月ハ昭和十五年國民精神總動員實施要領ニ基キ特ニ戰時生活推進運動ニ重點ヲ置キト共ニ適

々三月十日ハ陸軍記念日ニ相當スルヲ以テ國防觀念ノ普及徹底トノ關聯ヲ密ニシテ強力ニ運動ヲ展開スベク地方ニ適應セル事項ヲ選ミ實施相成度此段及通牒候

受商第六、二一八號

昭和十五年二月二十四日

鳥取縣經濟部長

市町村長殿

軍手配給ニ關スル件

勞働者用軍手ニ付別紙要綱ニ依リ配給統制可相成ニ付御了承ノ上周知方御取計相成ト共ニ之ガ適正圓滑ナル配給ニ充分協力相成度此段及通牒候

追而軍手販賣價格ハ左記ノ通ナルモ本件ニ關シテハ別ニ切符制度等ヲ採用セザル儀ニ付申添候

第一回 配給品

- 一號(一五〇匁付) 一双ニ付 拾八錢
- 二號(一八〇匁付) 一双ニ付 貳拾參錢

鳥

1

ノ印證
押捺シ
アリ

第二回 以後ノ配給品

- 一號(一五〇匁付) 一双ニ付 貳拾參錢
- 二號(一八〇匁付) 一双ニ付 貳拾七錢

鳥取

同

鳥取縣軍手配給統制要綱

- 一 鳥取縣織物雜貨商業組合聯合會(以下商聯ト稱ス)ハ本縣ニ割當テラレタル軍手ヲ日本内地莫大小統制株式會社ヨリ購入スルコト
- 二 商聯ハ所屬組合及各其ノ組合員(以下配給者ト稱ス)別取扱數量ヲ決定シ縣ノ承認ヲ得ルコト
- 三 配給者ハ其ノ割當ノ範圍内ニ於テ需要者ニ軍手ヲ販賣スルコト
- 四 配給者ハ毎月前月分受拂報告書ヲ所屬組合ニ、組合ハ之ヲ取纏メ商聯ニ夫々送付スルコト
- 五 商聯ハ所屬組合ノ送付シタル受拂報告書ヲ取纏メ縣ニ報告スルコト
- 六 本要綱ニヨリ配給スル軍手ニハ總テ左ノ印章ヲ押捺スルモノトス

第一回 配給品 實物大

鳥 1

第二回 以後ノ配給品 實物大

鳥 取

七 本要綱ニヨリ配給スル軍手ノ販賣價格ハ左ノ通トス

- 第一回 配給品
 - 一號(一五〇匁付) 一双ニ付 拾八錢
 - 二號(一八〇匁付) 一双ニ付 貳拾參錢
- 第二回 以後ノ配給品
 - 一號(一五〇匁付) 一双ニ付 貳拾參錢
 - 二號(一八〇匁付) 一双ニ付 貳拾七錢

正 誤

昭和十五年二月二十四日發行鳥取縣公報號外中左ノ通正誤ス

頁	行	正	誤
三	七	(=)	(二)
三	一四	超 ユ ル	超 ニ ル
四	五 梓 目 四 段	姫 小 菊	姫 小 松
五	九 梓 目 一 段 一 行 目	諏 訪 娘	諏 訪 娘
五	九 梓 目 四 段 一 行 目	諏 訪 娘	諏 訪 娘
五	九 梓 目 五 段	諏 訪 娘	諏 訪 娘

九	九	九	八	六
七 梓 目 二 段	七 梓 目 一 段 一 行 目	六 梓 目 六 段 二 行 目	十 二 梓 目 五 段	二 梓 目 二 段
伯 耆 富 士	伯 耆 富 士	石 見 村	富 士	愛 友
伯 耆 富 士	伯 耆 富 士	石 美 村	富 士	友 愛

昭和十五年二月廿七日印刷
昭和十五年二月廿七日發行

發行所 鳥取縣鳥取市東町縣
鳥取縣高郡大正村大字古海
鳥取縣鳥取市東町縣
印刷所 鳥取縣鳥取市東町縣